

口腔保健学科

【教育理念】

いのちに対する温かく豊かな感性と高い倫理観を持ち、口腔の健康を通して、人々の健康で豊かな生活実現を支援できる確かな医療技術と学識を兼ね備え、地域社会に加え国際的にも活躍できる専門職業人を育成する。

【教育目標】

全人的な観点から、口腔保健科学に深い知識・技能と社会変化への柔軟な対応力を兼ね備え、社会に寄与する歯科衛生士を養成するために以下の能力を修得させる。

- ① “いのち”を大切にする豊かな感性と倫理観を養う。
- ②口腔保健に関する専門的な知識および技術を習得し、医療の高度化に十分に対応できる確かな能力を身につける。
- ③人々の健康で豊かな生活実現を支援できる確かな医療技術と学識を身につける。
- ④チーム医療の一員としての自覚と責任感を持ち、多職種と協働して活躍できる能力を身につける。
- ⑤グローバルな視点を持ち、口腔の健康に対して新たな知見・技術を生み出す応用力を養う。

【アドミッションポリシー】

- ・口腔保健および社会（保健）福祉に強い関心があり、社会に貢献したい人
- ・論理的思考ならびに問題解決のための素養を備え、新しい課題にチャレンジする意欲がある人
- ・豊かな感性とコミュニケーション能力を有し、自ら多様な人と協調（協働）できる人
- ・広い視野を持ち、地域住民の健康増進ならびに国際社会に貢献しようとする強い意欲を有する人
- ・口腔保健学を中心とした学士課程教育を受けるための幅広い教養・基礎学力を備えている人

【カリキュラムポリシー】

口腔保健学科では、本学ならびに口腔保健学科の教育理念、目的に則り、歯科医療における全人的医療の立場から、すべてのライフステージに対応できる優れた歯科衛生士としての素養を涵養するために、歯科衛生士の3大業務（歯科予防処置・歯科診療補助・歯科保健指導）に関する知識と実践の修得に加え、歯科衛生士自身のライフステージに応じて活躍できるように以下の方針に基づいてカリキュラムを編成した。また、教育課程を「基盤教育分野」「専門基礎分野」「専門分野」の3つに区分した。科目についても本学の学位授与方針に基づいた学科の学位授与方針に掲げる目標を達成するために必要とする科目を、講義、演習、実習を内容に応じて適切に組み合わせ、各分野の連携により、体系的な学習が実現できるよう編成した。なお、口腔保健学科の教育課程は『歯科衛生士学校養成所指定規則』に定める教育内容にも準拠している。

【基盤教育分野】

「基盤教育分野」では、多様化する現代社会の諸問題に対して、幅広い知識と多様な価値観を理解し、論理的かつ創造的な思考力や問題解決力、コミュニケーション力を習得するための基盤となる科目を

学科別履修要領／口腔保健学科

配置した。また、歯科衛生士として、全人的医療に携わるべく「他者の立場で物事を考えることのできる豊かな人間性」と「社会への貢献に重きをおいた高い倫理観」を涵養するための基礎となる科目を配置した。

【専門基礎分野】

「専門基礎分野」では歯科臨床ならびに歯科衛生士分野を専門分野と位置付け、専門領域を支える科目で編成した。「臨床歯科医学の基礎」と「パブリックオーラルヘルス」の2領域に分類し、歯科衛生士として必要な知識を習得するだけでなく、国際的な全人的医療に対する歯科医療の進歩に対応し得るための基礎知識や科学的根拠の基づいた論理的思考を身につけるための科目に配置した。

【専門分野】

「専門分野」では、歯科診療や口腔疾患予防に関する専門的な知識・技術を習得するために必要な科目および多様で高度化する医療への対応ならびに歯科衛生士としてのキャリアを活用できるための応用力を身につけることができる科目を配置した。

具体的には、「歯科衛生士論」では各専門領域に共通の基礎的理論や歯科衛生過程を学習する。この歯科衛生過程を中核に据えて、専門化する歯科医療ならびに口腔疾患予防に対応する知識・技術を、講義および演習を有機的に組み合わせて配置し、習得できるようにした。また、「すべてのライフステージに対応できる歯科衛生士」を目指し、小児からエイジングケアの特性に対応し、チーム医療における協働作業下でのコミュニケーション力の育成にも配慮した。さらに、自らのライフステージに応じて活用できる「ワークキャリアデザイン」を配置し、生涯学習の重要性、多角的な視野の醸成と主体的に社会問題に対応できる態度を養うことができるように配慮した。臨地実習では既修内容を効果的に積み上げていけるよう配置し、あらゆる歯科医療現場において判断能力、問題解決能力、実践力の育成を図る内容とした。加えて、日進月歩に進む最先端のテクノロジーから専門化する歯科医療に対応するべく、「基盤教育分野」「専門基礎分野」で得られた知識と技術を、より高みへと昇華し、また、災害医療や国際的な視点から口腔保健活動が実行できる専門職業人として、卒業後も自己研鑽力を兼ね備えた学び続ける姿勢を養うために、4年間の学修の効果的な統合として口腔保健特論や卒業研究等の科目を配置した。

総じて、質の高い保健医療の一端を担う、歯科口腔保健領域の確固たる知識と技術、豊かな人間性、そして地域保健医療の発展に貢献できる、総合的な能力を備えた歯科衛生士を養成することが可能となる科目編成とした。

【ディプロマポリシー】

- ①専門職業人としての高い倫理観をもって、行動する力を身につけている。
- ②科学的根拠に基づいて口腔保健の向上に貢献する力を身につけている。
- ③保健医療チームの中で口腔保健の専門職としての役割を果たす力を身につけている。
- ④口腔保健の立場から、地域あるいはグローバル社会に貢献する能力を備えている。
- ⑤社会の変化に対応して、歯科衛生士としてのキャリアを継続させる基本姿勢を身につけている。

【取得できる資格】

歯科衛生士国家試験受験資格

【履修要領】

I. 卒業所要単位

口腔保健学科においては、本学に4年以上在学し、124単位以上を修得した者に卒業が認定され学士の学位が授与される。124単位の内容は次のとおりである。

1. 必修科目については、基盤教育分野から13単位、専門基礎分野から26単位、専門分野から66単位、合計105単位を修得する。
2. 選択科目については、専門分野の①選択科目から1単位以上修得するとともに、すべての選択科目18単位以上、合計19単位以上を修得する。

口腔保健学科のカリキュラム概念図とカリキュラム編成

口腔保健学科 教育理念

いのちを大切にできる温かく豊かな感性と高い倫理観を持ち、口腔の健康を通して、人々の健康で豊かな生活実現を支援できる確かな医療技術と学識を兼ね備え、地域社会に加えて国際的にも活躍できる専門職業人を育成する。

教育目標

1. “いのち”を大切にできる豊かな感性と倫理観を養う。

2. 口腔保健に関する専門的な知識および技術を修得し、医療の高度化に十分に対応できる確かな能力を身につける。

3. 人々の健康で豊かな生活実現を支援できる確かな医療技術と学識を身につける。

4. チーム医療の一員としての自覚と責任感を持ち、多職種と協働して活躍できる能力を身につける。

5. グローバルな視点を持ち、口腔の健康に対して新たな知見・技術を生み出す応用力を養う。

カリキュラムポリシー

「基礎教育分野」

多様化する現代社会の諸問題に対して、幅広い知識と多様な価値観を理解し、論理的かつ創造的な思考力や問題解決力、コミュニケーション力を習得するための基礎となる科目を配置
歯科衛生士として、全人的医療に携わるべく「他者の立場で物事を考えることのできる豊かな人間性」と「社会への貢献に重きを置いた高い倫理観」を涵養するための基礎となる科目を配置

「専門基礎分野」

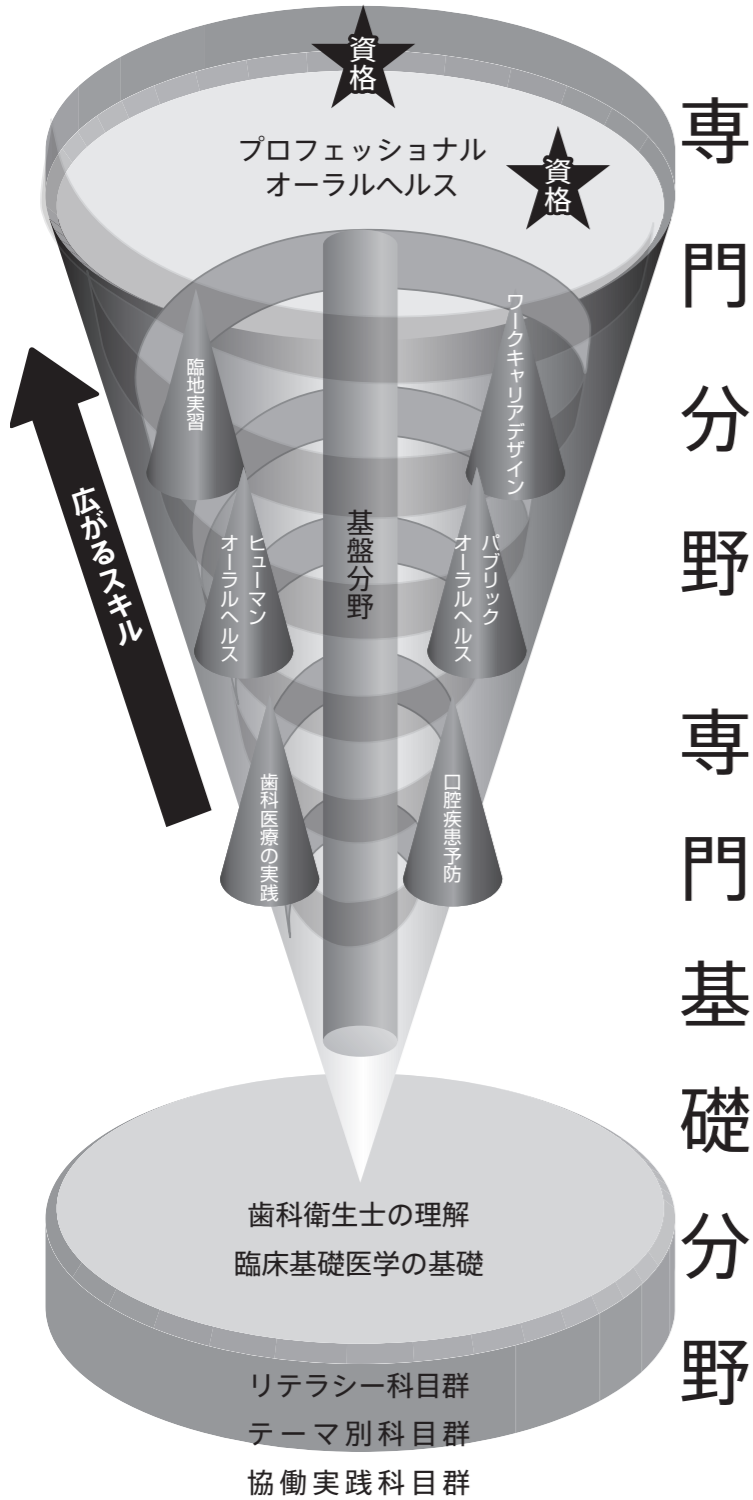
歯科臨床ならびに歯科衛生士分野を専門分野と位置づけ、専門領域を支える科目で構成
「臨床歯科医学の基礎」と「パブリックオーラルヘルス」の2領域に分離し、国際的な全人的医療に対する歯科医療の進歩に対応し得るための基礎知識や科学的根拠に基づいた論理的思考を身につけるための科目に配置

「専門分野」

歯科診療や口腔疾患予防に関する専門的な知識・技術を習得するために必要な科目及び多様で高度化する医療への対応ならびに歯科衛生士としてのキャリアを活用できるための応用力を身につけることができる科目を配置
各専門領域に共通の基礎的理論や歯科衛生過程を学習できる科目を配置（歯科衛生士論）
自らのライフステージに応じて活用できるワークキャリアデザインを配置し、生涯学習の重要性、多角的な視野の醸成と主体的に社会問題に対応できる態度を養うことができるように配置
あらゆる歯科医療現場において判断能力、問題解決能力、実践力の育成を図る内容を配置。（臨床実地）
「すべてのライフステージに対応できる歯科衛生士」を目指し、チーム医療における協働作業下でのコミュニケーション力の育成できる科目を配置
専門化する歯科医療ならびに災害医療や国際的な視点から口腔保健活動が実行でき、生涯学習の姿勢を養う科目を配置。（卒業研究、口腔保健特論）

分野/区分	年次経過	1年次		2年次		3年次		4年次		卒業要件	ディプロマポリシー				
		前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期						
専門分野 歯科衛生の実践	総合・発展系					国際保健医療活動Ⅰ（選1） 国際保健医療活動Ⅱ（選1）		研究手法論（2）		災害時の歯科衛生士の働き（1） 口腔保健特論Ⅰ（選1） 卒業研究Ⅰ（1）		口腔保健特論Ⅱ（選2） 口腔保健特論Ⅲ（2） 卒業研究Ⅱ（選1）		必修（66）単位※② 選択必修（1）単位以上 選択科目から（18）単位以上 合計24単位以上	
		プロフェッショナルオーラルヘルス								チーム医療演習（選1）		臨床歯科麻酔演習（選1）			
	臨床系	歯科衛生士のワークキャリアデザイン		学びの基礎（1）		ワークキャリアプランニング（1）		インターンシップ実習（選1） キャリアパスⅠ（選1）		キャリアパスⅢ（選1） キャリアパスⅣ（選1）					
		臨床実習		早期臨床実習（1）		基礎臨床実習（2）		応用臨床実習（8）		発展臨床実習（8）		健康教育の実践（1）			
	ヒューマンオーラルヘルス	スタンダードサポート		口腔健康支援総論（1）		口腔衛生管理演習（1） 栄養指導（1）		ライフステージ別口腔健康支援演習（1） 医療面接（1）		健康教育法（1）					
		エイジング・ハンディキャップサポート						オーラルリハビリテーション論（1） 障害者歯科学（1） IPW（多職種連携）論（1）		高齢者歯科学（1） オーラルリハビリテーション演習（1）					
		キッズサポート						子どもの歯科学（1） 子ども学（選1） 子どもの心理学（選1） 子どもの食と栄養（選1）		※②					
	口腔疾患予防				歯科予防処置論（2） 歯科予防処置演習Ⅰ（1）		歯科予防処置演習Ⅱ（1） 歯科予防処置演習Ⅲ（1）		歯周疾患処置演習Ⅰ（1） 歯周疾患処置演習Ⅱ（1）		オーラルヘルスマネジメント（1）				
	歯科医療の実践		歯科診療補助論（1）		歯科理工学（1） 歯科理工学演習（1） 歯科診療の補助演習（1）		歯科保存学（2） 歯科補綴学（1） 口腔科学・歯科麻酔学・歯科放射線学（2） 医療安全（1）		歯科臨床検査総論（1） 歯科矯正学（1） 機能再建系歯科診療補助演習（1）		成育系歯科診療補助演習（1）				
	歯科衛生士の理解		歯科衛生士論Ⅰ（1）				歯科衛生士論Ⅱ（1）								
専門基礎分野	パブリックオーラルヘルス		口腔衛生学（2）				医療英語Ⅰ（1） 公衆衛生学（2）		医療英語Ⅱ（1） 社会福祉概論（1）		推測統計学（1）		歯科医療と法律制度（1） 歯科医療と経済（選1）		
	臨床歯科医学の基礎		人体の構造と機能（4）		歯の解剖学（1） 生化学・栄養学（2） 微生物学・免疫学（2）		口腔の構造と機能（4） 病理学（2） 薬理学（2）						遺伝子と再生医療（選1）		
基礎教育分野（必修科目のみ記載）	協働実践科目群		つながりプロジェクトⅠ（選1）		つながりプロジェクトⅡ（選1）										
	テーマ別科目群														
	リテラシー科目群		コンピューターリテラシー（1） 統計リテラシー（1） コミュニケーション論（1） 人間関係論（1） 英語コミュニケーションⅠ（1） 健康スポーツ科学Ⅰ（1）		データリテラシー（1） アカデミックライティング（1） 生命と倫理（1） 英語コミュニケーションⅡ（1）										
	協働実践科目群		まなぶる▶ときわびとⅠ（2）		まなぶる▶ときわびとⅡ（1）								まなぶる▶ときわびとⅢ（選1）		

【取得出来る資格】 歯科衛生士国家試験受験資格・社会福祉主事任用資格（対象科目の単位修得）・保育士（キャリアパスⅠを履修し保育士試験に合格した者）・メディカルクラーク（歯科）（キャリアパスⅡを履修し、メディカルクラーク（歯科）試験に合格した者）、食育指導士（キャリアパスⅢを履修し、食育指導士試験に合格した者）、食生活アドバイザー（キャリアパスⅣを履修し食生活アドバイザー試験に合格した者）



専門分野
専門基礎分野

専門職業人としての高い倫理観を持って行動する力を身につけている。
科学的根拠に基づいて口腔保健の向上に貢献する力を身につけている。
保健医療チームの中で口腔保健の専門職としての役割を果たす力を身につけている。
口腔保健の立場から、地域あるいはグローバル社会に貢献する能力を備えている。
社会の変化に対応して、歯科衛生士としてのキャリアを継続させる基本姿勢を身につけている。

口腔保健学科 カリキュラムマップ (基盤教育分野)

		知性、感性、専門性、市民性				知性、感性、専門性、市民性	
教育課程	ときわコンピテンシー	専門職業人としての高い倫理観を持つ行動する力を身につける	科学的根拠に基づいて口腔保健の向上に貢献する力を身につける	保健医療チームの中での役割を果たす力を身につけている	口腔保健の立場から地域あるいはグローバル社会に貢献する能力を備えている	社会の変化に対応して、歯科衛生士として、口腔ケアを継続させる基本姿勢を身につけている	
	ディプロマポリシー	全人的な人間的素養を身に付けること	基礎医学と口腔衛生の深い専門知識を修得している	チーム医療に必要なコミュニケーション能力を備え、連携することができる	口腔保健の専門職としての課題解決への意欲を高めること	口腔保健の最新動向に敏感に、継続的に学習する姿勢を身につけている	
学修成果	歯科衛生士法および関連法規的な内容を理解できる	歯科衛生士法および関連法規的な内容を理解できる	基礎医学と口腔衛生の深い専門知識を修得している	チーム医療に必要なコミュニケーション能力を備え、連携することができる	口腔保健の専門職としての課題解決への意欲を高めること	口腔保健の最新動向に敏感に、継続的に学習する姿勢を身につけている	
知的能力	健全な倫理観をもち行動できる	歯科衛生士法および関連法規的な内容を理解できる	基礎医学と口腔衛生の深い専門知識を修得している	チーム医療に必要なコミュニケーション能力を備え、連携することができる	口腔保健の専門職としての課題解決への意欲を高めること	口腔保健の最新動向に敏感に、継続的に学習する姿勢を身につけている	
専門性	全人的な素養を身に付けること	歯科衛生士法および関連法規的な内容を理解できる	基礎医学と口腔衛生の深い専門知識を修得している	チーム医療に必要なコミュニケーション能力を備え、連携することができる	口腔保健の専門職としての課題解決への意欲を高めること	口腔保健の最新動向に敏感に、継続的に学習する姿勢を身につけている	
基盤教育	まなぶる▶ときわびとⅠ (チームビルディング)	○		◎			
	まなぶる▶ときわびとⅡ (他職種理解)	○		◎			
	まなぶる▶ときわびとⅢ (多職種連携)	○		◎			
	コンピュータリテラシー	◎					
	データリテラシー	◎					
	統計リテラシー	◎					
	プログラミング入門	◎					
	プログラミング演習A	◎					
	プログラミング演習B	◎					
	健康スポーツ科学Ⅰ	◎					
健康スポーツ科学Ⅱ	◎						
健康スポーツ科学Ⅲ	◎						
アカデミックライティング	◎						
コミュニケーション論	◎			○			
英語コミュニケーションⅠ	◎				○		
英語コミュニケーションⅡ	○				◎		
英語Aa (Communicative English Basic)	○				◎		
英語Ab (Communicative English Intermediate)	○				◎		
いのちと共生	◎						
人体のふしぎ	◎						
現代社会と生命科学	◎						
生命と倫理	◎						
心理臨床学	◎						
人間関係論	◎						
日本国憲法	◎						
哲学と倫理	◎						
ブレゼントセミナー	◎						
教育と人間	◎						
手話コミュニケーション	○				◎		
多文化コミュニケーション	○				◎		
国際社会論	◎						
国際理解	◎						
人類と地球環境	◎						
安全学	◎						
災害とまちづくり	○				◎		
暮らしと経済	◎						
組織マネジメント論	◎						
現代社会学	◎						
文学といのち	◎						
暮らしの中の数学	◎						
暮らしの中の物理学	◎						
現代社会と化学	◎						
歴史と現代	◎						
つながりプロジェクトⅠ	○				◎		
つながりプロジェクトⅡ	○				◎		
創造実践科目群							

口腔保健学科 カリキュラムマップ (専門基礎・専門分野)

		知性、感性、専門性、市民性					
		専門職業人としての高い倫理観を身につけている	科学的根拠に基づいて口腔保健の向上に貢献する力を身につけている	保健医療チームでの役割を果たす力を身につけている	口腔保健の立場から地域あるいはグローバル社会に貢献する能力を備えている	社会の変化に対応して、歯科衛生士のキャリアを継続させる基本姿勢を身につけている	
教育課程	ときわコンビテンション	歯の解剖学	歯科衛生学	歯科衛生学	チーム医療	口腔保健の重要性	口腔保健の重要性
	ディプロマポリシー	歯の構造と機能	歯科衛生学	歯科衛生学	チーム医療	口腔保健の重要性	口腔保健の重要性
専門基礎分野	学修成果	人体の構造と機能	歯科衛生学	歯科衛生学	チーム医療	口腔保健の重要性	口腔保健の重要性
		口腔の構造と機能	歯科衛生学	歯科衛生学	チーム医療	口腔保健の重要性	口腔保健の重要性
専門基礎分野	学修成果	生化学・栄養学	歯科衛生学	歯科衛生学	チーム医療	口腔保健の重要性	口腔保健の重要性
		薬理学	歯科衛生学	歯科衛生学	チーム医療	口腔保健の重要性	口腔保健の重要性
専門基礎分野	学修成果	微生物学・免疫学	歯科衛生学	歯科衛生学	チーム医療	口腔保健の重要性	口腔保健の重要性
		遺伝子と再生医療	歯科衛生学	歯科衛生学	チーム医療	口腔保健の重要性	口腔保健の重要性
専門基礎分野	学修成果	医療英語 I	歯科衛生学	歯科衛生学	チーム医療	口腔保健の重要性	口腔保健の重要性
		医療英語 II	歯科衛生学	歯科衛生学	チーム医療	口腔保健の重要性	口腔保健の重要性
専門基礎分野	学修成果	公衆衛生学	歯科衛生学	歯科衛生学	チーム医療	口腔保健の重要性	口腔保健の重要性
		口腔衛生学	歯科衛生学	歯科衛生学	チーム医療	口腔保健の重要性	口腔保健の重要性
専門基礎分野	学修成果	歯科医療と法律制度	歯科衛生学	歯科衛生学	チーム医療	口腔保健の重要性	口腔保健の重要性
		推測統計学	歯科衛生学	歯科衛生学	チーム医療	口腔保健の重要性	口腔保健の重要性
専門基礎分野	学修成果	歯科医療と経済学	歯科衛生学	歯科衛生学	チーム医療	口腔保健の重要性	口腔保健の重要性
		社会福祉概論	歯科衛生学	歯科衛生学	チーム医療	口腔保健の重要性	口腔保健の重要性
専門基礎分野	学修成果	歯科衛生士論 I	歯科衛生学	歯科衛生学	チーム医療	口腔保健の重要性	口腔保健の重要性
		歯科衛生士論 II	歯科衛生学	歯科衛生学	チーム医療	口腔保健の重要性	口腔保健の重要性
専門基礎分野	学修成果	歯科診療補助論	歯科衛生学	歯科衛生学	チーム医療	口腔保健の重要性	口腔保健の重要性
		医療安全	歯科衛生学	歯科衛生学	チーム医療	口腔保健の重要性	口腔保健の重要性
専門基礎分野	学修成果	歯科臨床検査総論	歯科衛生学	歯科衛生学	チーム医療	口腔保健の重要性	口腔保健の重要性
		歯科理工学	歯科衛生学	歯科衛生学	チーム医療	口腔保健の重要性	口腔保健の重要性
専門基礎分野	学修成果	歯科理工学演習	歯科衛生学	歯科衛生学	チーム医療	口腔保健の重要性	口腔保健の重要性
		歯科診療の補助演習	歯科衛生学	歯科衛生学	チーム医療	口腔保健の重要性	口腔保健の重要性
専門基礎分野	学修成果	歯科保存学	歯科衛生学	歯科衛生学	チーム医療	口腔保健の重要性	口腔保健の重要性
		歯科補綴学	歯科衛生学	歯科衛生学	チーム医療	口腔保健の重要性	口腔保健の重要性
専門基礎分野	学修成果	口腔科学・歯科放射線学	歯科衛生学	歯科衛生学	チーム医療	口腔保健の重要性	口腔保健の重要性
		歯科矯正学	歯科衛生学	歯科衛生学	チーム医療	口腔保健の重要性	口腔保健の重要性
専門基礎分野	学修成果	機能再建系歯科診療補助演習	歯科衛生学	歯科衛生学	チーム医療	口腔保健の重要性	口腔保健の重要性
		成育系歯科診療補助演習	歯科衛生学	歯科衛生学	チーム医療	口腔保健の重要性	口腔保健の重要性
専門基礎分野	学修成果	歯科予防処置論	歯科衛生学	歯科衛生学	チーム医療	口腔保健の重要性	口腔保健の重要性
		歯科予防処置演習 I	歯科衛生学	歯科衛生学	チーム医療	口腔保健の重要性	口腔保健の重要性
専門基礎分野	学修成果	歯科予防処置演習 II	歯科衛生学	歯科衛生学	チーム医療	口腔保健の重要性	口腔保健の重要性
		歯科予防処置演習 III	歯科衛生学	歯科衛生学	チーム医療	口腔保健の重要性	口腔保健の重要性
専門基礎分野	学修成果	歯科周疾患処置演習 I	歯科衛生学	歯科衛生学	チーム医療	口腔保健の重要性	口腔保健の重要性
		歯科周疾患処置演習 II	歯科衛生学	歯科衛生学	チーム医療	口腔保健の重要性	口腔保健の重要性
専門基礎分野	学修成果	オーラルヘルスマネジメント	歯科衛生学	歯科衛生学	チーム医療	口腔保健の重要性	口腔保健の重要性
		口腔健康支援総論	歯科衛生学	歯科衛生学	チーム医療	口腔保健の重要性	口腔保健の重要性
専門基礎分野	学修成果	口腔健康支援各論	歯科衛生学	歯科衛生学	チーム医療	口腔保健の重要性	口腔保健の重要性
		口腔衛生管理演習	歯科衛生学	歯科衛生学	チーム医療	口腔保健の重要性	口腔保健の重要性
専門基礎分野	学修成果	ライフステージ別口腔健康支援演習	歯科衛生学	歯科衛生学	チーム医療	口腔保健の重要性	口腔保健の重要性
		医療面接法	歯科衛生学	歯科衛生学	チーム医療	口腔保健の重要性	口腔保健の重要性
専門基礎分野	学修成果	健康指導	歯科衛生学	歯科衛生学	チーム医療	口腔保健の重要性	口腔保健の重要性
		高齢者歯科学	歯科衛生学	歯科衛生学	チーム医療	口腔保健の重要性	口腔保健の重要性
専門基礎分野	学修成果	障害者歯科学	歯科衛生学	歯科衛生学	チーム医療	口腔保健の重要性	口腔保健の重要性
		オーラルリハビリテーション論	歯科衛生学	歯科衛生学	チーム医療	口腔保健の重要性	口腔保健の重要性
専門基礎分野	学修成果	IPW (多職種連携) 論	歯科衛生学	歯科衛生学	チーム医療	口腔保健の重要性	口腔保健の重要性
		オーラルリハビリテーション実習	歯科衛生学	歯科衛生学	チーム医療	口腔保健の重要性	口腔保健の重要性
専門基礎分野	学修成果	子どもの歯科学	歯科衛生学	歯科衛生学	チーム医療	口腔保健の重要性	口腔保健の重要性
		子どもの心理学	歯科衛生学	歯科衛生学	チーム医療	口腔保健の重要性	口腔保健の重要性
専門基礎分野	学修成果	子どもの食と栄養	歯科衛生学	歯科衛生学	チーム医療	口腔保健の重要性	口腔保健の重要性
		早期臨地実習	歯科衛生学	歯科衛生学	チーム医療	口腔保健の重要性	口腔保健の重要性
専門基礎分野	学修成果	基礎臨地実習	歯科衛生学	歯科衛生学	チーム医療	口腔保健の重要性	口腔保健の重要性
		応用臨地実習	歯科衛生学	歯科衛生学	チーム医療	口腔保健の重要性	口腔保健の重要性
専門基礎分野	学修成果	発展臨地実習	歯科衛生学	歯科衛生学	チーム医療	口腔保健の重要性	口腔保健の重要性
		健康教育の実践	歯科衛生学	歯科衛生学	チーム医療	口腔保健の重要性	口腔保健の重要性
専門基礎分野	学修成果	学びの基礎	歯科衛生学	歯科衛生学	チーム医療	口腔保健の重要性	口腔保健の重要性
		ワークキャリアプランニング	歯科衛生学	歯科衛生学	チーム医療	口腔保健の重要性	口腔保健の重要性
専門基礎分野	学修成果	インターンシップ実習	歯科衛生学	歯科衛生学	チーム医療	口腔保健の重要性	口腔保健の重要性
		キャリアパス I	歯科衛生学	歯科衛生学	チーム医療	口腔保健の重要性	口腔保健の重要性
専門基礎分野	学修成果	キャリアパス II	歯科衛生学	歯科衛生学	チーム医療	口腔保健の重要性	口腔保健の重要性
		キャリアパス III	歯科衛生学	歯科衛生学	チーム医療	口腔保健の重要性	口腔保健の重要性
専門基礎分野	学修成果	キャリアパス IV	歯科衛生学	歯科衛生学	チーム医療	口腔保健の重要性	口腔保健の重要性
		歯科医療管理実習	歯科衛生学	歯科衛生学	チーム医療	口腔保健の重要性	口腔保健の重要性
専門基礎分野	学修成果	口腔健康管理実習 I (小児)	歯科衛生学	歯科衛生学	チーム医療	口腔保健の重要性	口腔保健の重要性
		口腔健康管理実習 II (高齢者)	歯科衛生学	歯科衛生学	チーム医療	口腔保健の重要性	口腔保健の重要性
専門基礎分野	学修成果	口腔健康管理実習 III (障がい者)	歯科衛生学	歯科衛生学	チーム医療	口腔保健の重要性	口腔保健の重要性
		審美・矯正歯科実習	歯科衛生学	歯科衛生学	チーム医療	口腔保健の重要性	口腔保健の重要性
専門基礎分野	学修成果	歯科周病管理実習	歯科衛生学	歯科衛生学	チーム医療	口腔保健の重要性	口腔保健の重要性
		地域口腔保健支援実習	歯科衛生学	歯科衛生学	チーム医療	口腔保健の重要性	口腔保健の重要性
専門基礎分野	学修成果	災害時の歯科衛生士の働き	歯科衛生学	歯科衛生学	チーム医療	口腔保健の重要性	口腔保健の重要性
		チーム医療演習	歯科衛生学	歯科衛生学	チーム医療	口腔保健の重要性	口腔保健の重要性
専門基礎分野	学修成果	臨床歯科麻酔演習	歯科衛生学	歯科衛生学	チーム医療	口腔保健の重要性	口腔保健の重要性
		国際保健医療活動 I	歯科衛生学	歯科衛生学	チーム医療	口腔保健の重要性	口腔保健の重要性
専門基礎分野	学修成果	国際保健医療活動 II	歯科衛生学	歯科衛生学	チーム医療	口腔保健の重要性	口腔保健の重要性
		口腔保健特論 I	歯科衛生学	歯科衛生学	チーム医療	口腔保健の重要性	口腔保健の重要性
専門基礎分野	学修成果	口腔保健特論 II	歯科衛生学	歯科衛生学	チーム医療	口腔保健の重要性	口腔保健の重要性
		口腔保健特論 III	歯科衛生学	歯科衛生学	チーム医療	口腔保健の重要性	口腔保健の重要性
専門基礎分野	学修成果	研究発表 I	歯科衛生学	歯科衛生学	チーム医療	口腔保健の重要性	口腔保健の重要性
		研究発表 II	歯科衛生学	歯科衛生学	チーム医療	口腔保健の重要性	口腔保健の重要性
専門基礎分野	学修成果	卒業研究 I	歯科衛生学	歯科衛生学	チーム医療	口腔保健の重要性	口腔保健の重要性
		卒業研究 II	歯科衛生学	歯科衛生学	チーム医療	口腔保健の重要性	口腔保健の重要性

MEMO

学科別履修要領／口腔保健学科

区分	授業科目	授業形態	単位数			1年		2年		3年		4年		備考	
			必修	選択	自由	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期		
基 盤 教 育 分 野	まなぶる▶ときわびとⅠ(チームビルディング)	演習	2			2									
	まなぶる▶ときわびとⅡ(他職種理解)	演習	1				1								
	まなぶる▶ときわびとⅢ(多職種連携)	演習		1								1			
	コンピューターリテラシー	演習	1			1									
	データリテラシー	演習	1				1								
	統計リテラシー	講義	1				1								
	プログラミング入門	演習		1			1								
	プログラミング演習A	演習		1			1								
	プログラミング演習B	演習		1			1								
	健康スポーツ科学Ⅰ	講義	1			1									
	健康スポーツ科学Ⅱ	演習		1		1									
	健康スポーツ科学Ⅲ	実習		1			1								
	アカデミックライティング	演習	1				1								
	コミュニケーション論	講義	1			1									
	英語コミュニケーションⅠ	演習	1			1									
	英語コミュニケーションⅡ	演習	1				1								
	英語Aa (Communicative English Basic)	演習		1		1									
	英語Ab (Communicative English Intermediate)	演習		1			1								
	いのちと共生	講義		1			1								
	人体のふしぎ	講義		1		1									
	現代社会と生命科学	講義		1		1									
	生命と倫理	講義	1				1								
	心理臨床学	講義		1		1									
	人間関係論	講義	1			1									
	日本国憲法	講義		2		2									
	哲学と倫理	講義		1		1									
	プレゼントセミナー	講義		1			1								
	教育と人間	講義		1		1									
	手話コミュニケーション	演習		1		1									
	多文化コミュニケーション	演習		1			1								
	国際社会学論	講義		1		1									
	国際社会学	講義		1		1									
	人類と地球環境	講義		1		1									
	安全学	講義		1		1									
	災害とまちづくり	講義		1		1									
	暮らしと経済	講義		1		1									
	組織マネジメント論	講義		1			1								
	現代社会学	講義		1		1									
	文学と心	講義		1		1									
	暮らしの中の数学	講義		1		1									
	暮らしの中の物理学	講義		1		1									
	現代社会と化学	講義		1		1									
	歴史と現代	演習		1		1									
	協働実践科目群	つながりプロジェクトⅠ	演習		1		1								
		つながりプロジェクトⅡ	演習		1				1						
専 門 分 野	臨床歯科医学の基礎	歯の解剖学	講義	1			1								
		人体の構造と機能	講義	4			4								
		口腔の構造と機能	講義	4				4							
		生化学・栄養学	講義	2			2								
		病理学	講義	2				2							
		薬理学	講義	2				2							
		微生物学・免疫学	講義	2			2								
		遺伝子と再生医療	講義		1							1			
	ハブリックオーラルヘルス	医療英語Ⅰ	演習	1				1							
		医療英語Ⅱ	演習	1					1						
		公衆衛生学	講義	2				2							
		口腔衛生学	講義	2			2								
		歯科医療と法律制度	講義	1								1			
		推測統計	講義	1						1					
		歯科医療と経済	講義		1								1		
		社会福祉概論	講義	1					1						
	歯科衛生士の理解	歯科衛生士論Ⅰ	講義	1			1								
		歯科衛生士論Ⅱ	講義	1				1							
	野	歯科医療の実践	歯科診療補助論	講義	1			1							
			医療安全	講義	1				1						
		歯科臨床検査総論	講義	1					1						
		歯科理工学	講義	1				1							
		歯科理工学演習	演習	1				1							
		歯科診療の補助演習	演習	1				1							
		歯科保存学	講義	2					2						
		歯科補綴学	講義	2					1						
		口腔外科学・歯科麻酔学・歯科放射線学	講義	2					2						
		歯科矯正学	講義	1						1					
	機能再建系歯科診療補助演習	演習	1						1						
	成育系歯科診療補助演習	演習	1							1					

学科別履修要領／口腔保健学科

区分	授業科目	授業形態	単位数			1年		2年		3年		4年		備考
			必修	選択	自由	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	
専門分野	口腔疾患予防	歯科予防処置論	講義	2			2							
		歯科予防処置演習Ⅰ	演習	1			1							
		歯科予防処置演習Ⅱ	演習	1				1						
		歯科予防処置演習Ⅲ	演習	1				1						
		歯周疾患処置演習Ⅰ	演習	1					1					
		歯周疾患処置演習Ⅱ	演習	1						1				
	ヒューマンサポート	オーラルヘルスマネジメント	講義	1							1			
		口腔健康支援総論	講義	1			1							
		口腔健康支援各論	講義	2				2						
		口腔衛生管理演習	演習	1					1					
		ライフステージ別口腔健康支援演習	演習	1						1				
		療育面接	演習	1						1				
		健康教育法	演習	1								1		
		栄養指導	講義	1					1					
		高齢者歯科学	講義	1								1		
		障害者歯科学	講義	1							1			
		オーラルリハビリテーション論	講義	1							1			
		IPW(多職種連携)論	講義	1							1			
		オーラルリハビリテーション演習	演習	1								1		
		子どもの歯科学	講義	1						1				
		子どもの心理学	講義		1						1			
		子どもの食と栄養	講義		1						1			
	臨床実習	早期臨床地実習	実習	1			1							
		基礎臨床地実習	実習	2					2					
		応用臨床地実習	実習	8						8				
		発展臨床地実習	実習	8							8			
	キャリアデザイン	健康教育の実践	実習	1									1	
		学びの基礎	講義	1			1							
		ワークキャリアプランニング	講義	1						1				
		インターンシップ実習	実習		1						1			
		キャリアパスⅠ	演習		1						1			
		キャリアパスⅡ	演習		1							1		
		キャリアパスⅢ	講義		1							1		
		キャリアパスⅣ	講義		1							1		
		臨床系	歯科医療管理実習	実習	1									1
		総合・発展系	口腔健康管理実習Ⅰ(小児)	実習	1									
	口腔健康管理実習Ⅱ(高齢者)		実習	1										1
	口腔健康管理実習Ⅲ(障がい者)		実習	1										1
	審美・矯正歯科実習		実習	1										1
	歯周病管理実習		実習	1										1
	地域口腔保健支援実習		実習	1										1
	災害時の歯科衛生士の働き		演習	1										1
子一ム医療演習	演習			1									1	
臨床歯科麻酔演習	演習			1									1	
国際保健医療活動Ⅰ	講義		1							1				
国際保健医療活動Ⅱ	演習		1							1				
口腔保健特論Ⅰ	講義			1								1		
口腔保健特論Ⅱ	講義			2									2	
口腔保健特論Ⅲ	講義			2									2	
研究	研究方法特論	講義	2							2				
卒業研究Ⅰ	演習	1									1			
卒業研究Ⅱ	演習		1									1		
合計			105	59	0									

卒業要件単位数 (124単位以上)

	基礎教育分野	専門基礎分野	専門分野	計
必修科目	13	26	66	105
選択科目	18以上+専門分野①より1以上			19以上